

大分県教育委員会教育長賞

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

西条市市之川産輝安鉱 ～市之川産輝安鉱の新しい価値を創造～

愛媛県立西条高等学校「商業研究部」（3年・村上千愛, 3年・近田愛海, 3年・佐伯風花）

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンテストで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介護に役立つアイデア・サービス ③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名（30字以内） 西条市市之川産輝安鉱～市之川産輝安鉱の新しい価値を創造～

発案のきっかけ（100字以内） 西条市市之川の輝安鉱は、とても希少なものですが、日本の人はおろか西条市の人ですら知らない人が多いのが現状です。そこで、私達は輝安鉱について知るべきだと思ったので、実際に市之川公民館で話を伺いました。次に、自分達で割らせていただいた輝安鉱を使い、幅広い年代に喜ばれるようなデザインのストラップを作りました。

アイデアの特長（100字以内） 以下に、作品について「具体的に」「分かりやすく」述べてください（形式自由）。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割れないようにしっかりと貼り付けてください。

① 初めに、市之川公民館で輝安鉱についてお話を伺いました。輝安鉱から取れるシアメタルは、半導体チップや優勝カップなど、私達の身近なものに使われているということが分かりました。

② 実際に自分達で輝安鉱を割らせていただきました。輝安鉱を綺麗に取り出すことはとても難しく、何度も砕いてしまったため大変でした。上手に取り出せた輝安鉱はとても綺麗で、達成感がありました。

③ 自分達で割った輝安鉱を使い、幅広い年代に愛されるよう、デザインをみんなで考えストラップを作りました。ただ輝安鉱を入れるのではなく、ラメや造花などを入れかわいく、オシャレといった新しい要素を入れました。こうして、新しい輝安鉱の魅力を引き出しました。

④ 市之川産についてのパンフレットと販売する時のパッケージを作成しました。パンフレットは分かりやすく、興味が惹かれるように図や色を沢山使用しました。パッケージのデザインは、少しの言葉や図だけで、輝安鉱の良さが伝わるものにしました。

⑤ 最後に、文化祭で販売しようと考えています。まずは、自分達と同年代の人をターゲットに輝安鉱について知ってもらおうと考えました。また、販売だけでなく実際に輝安鉱を割ったり、ストラップを作成する体験を実施したいと考えています。

（西条市市之川鉱山坑口）

（西条市市之川産輝安鉱）

（輝安鉱入りアクセサリーの一例）

（応募用紙より）



◆どんなアイデア？

西条市市之川の輝安鉱をつかってストラップを作り、地域活性化を目指す。

◆思い付いたきっかけは？

西条市の輝安鉱を知ってもらいたいと思い、いちばん親しみやすいものを考えたところ、ストラップが良いなと思った。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？

一つ一つ作るのに、長い時間が必要なので大変だった。
また、本当に知名度が低いので、宣伝を頑張った。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？

西条市にも、世界で誇れるこんな素晴らしいものがあるということと、私たちの作品の素晴らしいさ。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？

人口減少を防ぐ。
産業遺産への意識向上。

◆今後取り組んでみたいことは？

反省点があったので、それを改善しつつ、動画などを作成し、より簡単にわかりやすく知ってもらいたいと考えている。

（参加レポートより）

商業研究部 輝安鉱班 西条市市之川の輝安鉱の新しい価値を見つける 地域活性化！！	輝安鉱って何？ ・強い金属光沢 ・人の爪のやわらかさ ・きらきら銀白色に輝く
半導体チップ 自動車のバッテリー 優勝カップ 大規模な輝安鉱の結晶が産出されているのは、愛媛県西条市市之川鉱山	世界13か国42の博物館に展示 BUT !
西条人全然知らんけん	じゃあ、知ってもらうためには...？ 親しみやすいものなら知るきっかけになるのではないかな？ ってなわけで...
ストラップを作ろう！！！！	作成★ 完成 STIBNITE

（発表資料より）



大分合同新聞社賞

選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

多国籍レストラン ～Diversity 別府～

大分県立別府翔青高等学校 3年 日浅 優香

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるほどコンテストで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介助に役立つアイデア・サービス ③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30字以内) 多国籍レストラン ～Diversity 別府～

発案のきっかけ (100字以内) 国際文化都市別府はそこに住む人々の多様性こそが最も重要で貴重なかけがえない「資源」であることと、私はその素晴らしい「人材」をどのようにしたら地域を活性化できるかを考えた。

アイデアの特長 (100字以内) 様々な国の料理と留学生自身のレシピで再現し、ふるまう事で異文化理解や交流に繋がると考えた。また、外国人との「言葉の壁」をなくし気軽にコミュニケーションが取れる場にしたいと考えた。

以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、割がれないようにしっかり貼り付けてください。

○きっかけ 別府市は、最近、ターバンを巻いた人や様々な言語を話す外国人をよく見かける。別府は「風景のまち」に加え、多文化共生の「留学生のまち」になった。

↓? 別府市の地域資源は何だろう?

別府市役所総務戦略部の三代さんにお話を伺った。すると「人」こそが最も重要で貴重なかけがえない別府の「資源」であるとの答え。私はこの素晴らしい「人材」の力で地域活性化できないか考えることにした。

○別府の特長

外国人留学生の割合

国籍	割合
中国	25%
韓国	17%
ベトナム	13%
インド	11%
タイ	9%
フィリピン	8%
その他	1%

外国人観光客の割合

国籍	割合
韓国	25%
中国	17%
ベトナム	13%
インド	11%
タイ	9%
フィリピン	8%
その他	1%

出典：別府市役所

○別府の諸問題

- 使用されていない空き家や空き店舗が廃校になった学校の校舎や体育館が手つかずのままになっている。
- 留学生やシルバー人材で協力して和の資源を生かすアイデアは?

多国籍レストラン

- 留学生の料理指導により、各国の珍しい料理を提供する。→海外の食材を別府の食材で補う。
- 留学生とシルバー人材の方々の雇用場を確保する。
- 外国人と気軽にコミュニケーションが取れる。→「言葉の壁」をなくす(翻訳機などの活用)。
- 留学生に別府の接客経験のあるベテランの高齢者をおもてなしマネージャー指導をしてもらう。
- ムスリムの人でも安全に食べられるように、ハラール認証食材を使用し、ベジタリアン・ビーガンなどのメニューを追加。

○イベント

半年に一度、定期的に世界各国の伝統舞踊などのイベントを開催する。→他国の文化を知り、異文化交流。→地域活性化に繋がる。

○イメージ

壁の装飾や椅子、置き物などを県産材である竹を使用することで付加価値を付けられる。→伝統工芸、竹産業のイノベーションを図る。

テーブルはカウンターと対面式を設け、留学生と気軽に話せる雰囲気をつくる。

テーブルには日常会話程度の外国語の例文、日本語に訳したメニューのレシピなど準備しておく。

安いスペースで語学を教える。レッスン500円で希望の国の語学レッスンを受けられるスペース設置。

○メニュー例

○イベント

半年に一度、定期的に世界各国の伝統舞踊などのイベントを開催する。→他国の文化を知り、異文化交流。→地域活性化に繋がる。

(応募用紙より)



◆どんなアイデア?

別府の地域資源である「人材」の力で、別府市をより活性化させる案として考えました。留学生と私たち市民が言葉や文化の壁を越えて気軽にコミュニケーションが取れる場所にしたいです。

◆思い付いたきっかけは?

別府の地域資源は何か考え、市役所の方のお話を伺い、参考にさせていただきました。多文化共生の街である別府を、さらに活性化させる案を考えました。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は?

伝えたいことが多過ぎて、4分間という短い時間で、どれだけ皆さんに自分の思いや考えを伝えられるか考え、先生方ご指導のもと、PowerPointや原稿を工夫しました。

◆発表会で特に伝えたかった特長は?

別府は外国人観光客や留学生の人数が増加傾向にありますが、普段の日常生活で私たち市民が関わることは少ないと思うので、気軽に交流できる場を作りたいと思います。

◆実現したらどんな社会貢献が可能?

建物の内装や食材を県産材で賄うことで、地産地消につながると考えています。また、年齢や国に関係なく多くの方が集い、和気あいあいとした別府市になればと考えています。

◆今後取り組んでみたいことは?

資金調達も必要になるので、クラウドファンディング等を利用したいです。その為に、企業の経営など幅広い知識を身に付けたいと考えています。

(参加レポートより)



(発表資料より)



大分大学経済学部 100 周年記念事業実行委員会委員長賞

選択テーマ：② 介護に役立つアイデア・サービス

これ一つ、どこでも誰もが安心

大分県立別府翔青高等学校 3 年 三浦 里芳

以下の 3 つの課題テーマの中から 1 つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はコンHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。

1. 楽しく分かりやすい学校教育 2. 介護に役立つアイデア・サービス 3. 地域資源の掘り起こしと活用による地域創生・町おこし

アイデア名 (30 字以内) これ一つ、どこでも誰もが安心

発案のきっかけ (100 字以内) 高齢化社会が進む中、熱中症による被害者を減らすとともに、認知症患者の居場所特定も行えたらいいなと思ったから。

アイデアの特長 (100 字以内) 腰につけることで体温温度がわかる。さらにGPS機能を付けることで、居場所の特定ができ、迅速な緊急連絡や詳しい気象情報がわかる。

以下に、作品について「具体的に」分かりやすく述べてください(形式自由)。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、剥がれないようにしっかりと貼り付けてください。
GPS機能付きの腰につけるウェストバッグ・・・ウェストバッグにすることで高齢者が簡単に着用できて忘れる可能性が少ない。

アイデアのもとになった問題点・今回の商品での解決策

- ・周りに迷惑をかけたくない人が増加している。⇒居場所や緊急時の連絡ができれば介護する人の安心感につながる
- ・避難指示が出て避難しない人が多い。⇒非難しているか居場所の特定ができる
- ・年々気温が上昇して、熱中症患者が増えている。⇒水分補給の呼びかけを忘れないように呼びかける
- ・救急車を呼ぶ際に、居場所を詳しく説明できない。⇒GPS機能を使うことですぐに場所を特定できる

類似商品としてキッズ携帯などがあるが、高齢者向けのアイデアに変更。

類似商品との違い・・・

- ・GPS機能で家族が居場所を見るだけでなく緊急時にも役立つ。
- ・緊急用の防災ブザーではなく、119番に通報される緊急通報ボタン。
- ・ポーチにして腰に付けることで、地面からの照り返し温度も含まれる体温温度が分かる。
- ・ケータイ電話は小さく忘れがちだが、ポーチの場合は大きいため忘れにくく着用しやすい。
- ・ケータイ電話のように荷物ではなく、ポーチになっているため飲み物など荷物も入れられる。

GPS機能・・・

1. 救急車を呼ぶ際に、場所を説明しなくても居場所が分かるため、迅速な対応ができる。
2. 119への連絡だけでなく、居場所を確認するため、避難時に避難しているかなど安否確認も可能。
3. 居場所が分かることから、詳しい気象情報や警報・避難情報を得ることができる。

腰に付けることで・・・

1. 地面からの照り返しがあるなど、身長によって体温温度が違ったり、その人にあった体温温度が分かる。
2. 携帯や胸時計とは違い、あまり邪魔にならないし、飲み物や塩分補給するものを入れることができる。
3. 着用しやすく、ケータイ電話より大きいため外出時にも忘れずに持っている。

お知らせ機能がある・・・

1. 警報や注意喚起などが耳に届きやすい。
2. 水分補給時間などを忘れずに行える。
3. いつ避難するべきなのかわかる。

介護する人へのメリット

- ・居場所が分かる。
- ・安心して外出できる。
- ・見守る時間が減る。
- ・避難確認ができる。

介護される人のメリット

- ・雑仕事など好きなことができる。
- ・安心して外出できる。
- ・周りに掛ける負担を減らせる。
- ・忘れずに持っている。

熱中症による救急搬送状況

平成30年4月30日～8月26日(速報値)

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
合計【人】	7	890	12,369	33,059	42,980	89,305
割合	0.0%	1.0%	13.9%	37.0%	48.1%	100.0%

熱中症による救急搬送状況

平成30年4月30日～8月26日(速報値)

高齢者：満65歳以上の者

人口

0～19歳：2,155.4万人 17.0%

20～64歳：6,992.7万人 55.2%

65歳以上：3,521.5万人 27.8%

20～64歳 55.2%

0～19歳 17%

65歳以上 27.8%

メリット

(応募用紙より)

◆どんなアイデア？

高齢者を対象としたウェストポーチ。

◆思い付いたきっかけは？

祖母が畑で仕事をするのに、近くで見守ることができないことに加え、今年(2018年)は猛暑日が続いたこと。

◆作品に仕上げるまでの苦労や工夫は？

データを使用することで、より分かりやすくなると思い、データを集めることに苦労した。

◆発表会で特に伝えたかった特長は？

これからの社会では、高齢者が主になってくるため、高齢者を対象としたサービスが必要ということ。

◆実現したらどんな社会貢献が可能？

介護する人はずっと側にいなくてよくなるし、介護される人も、自分の好きな畑仕事などができるようになる。さらに携帯会社に利益が生まれ、高齢者がお金を使うきっかけにもなる。

◆今後取り組んでみたいことは？

ボタン1つで119番への連絡ができるようなシステムをとってよいのか、消防の許可をとることができるように、いろんな対応策を考えて、緊急時により迅速な対応をすることができるようになりたい。

(参加レポートより)

発案のきっかけ

①高齢化が進んでいる・要介護を要する高齢者の増加
②気象災害による災害での熱中症患者の増加
③気象情報の活用(気象情報の活用)
④認知症患者の増加

高齢化について

日本の総人口

1950 1975 2000 2025 2050

高齢化率(65歳以上)

1950 1975 2000 2025 2050

熱中症による気象搬送

平成30年(計54,220人)

平成29年(計26,702人)

商品説明

緑... 電話をかける
黄... 電話を切る
赤... 緊急時のボタン
①... 登録者への連絡
②... 温度表示・通知

商品の説明

緑... 電話をかける
黄... 電話を切る
赤... 緊急時のボタン
①... 登録者への連絡
②... 温度表示・通知

商品の説明

緑... 電話をかける
黄... 電話を切る
赤... 緊急時のボタン
①... 登録者への連絡
②... 温度表示・通知

(発表資料より)

大分大学 COC+賞

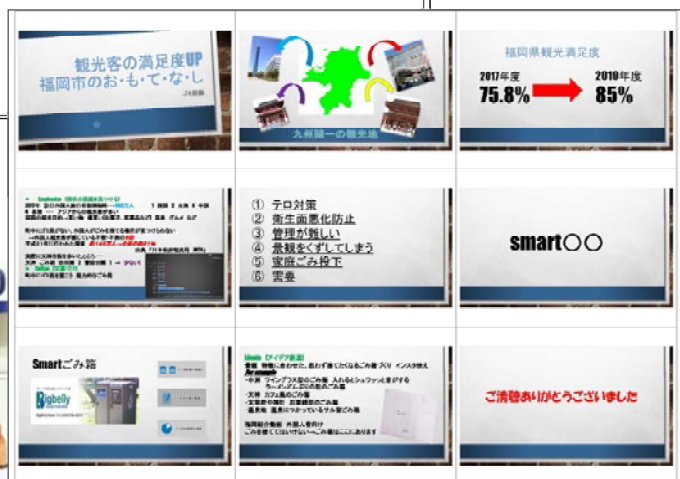
選択テーマ：③ 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし

観光客の満足度 UP 福岡市のお・も・て・な・し ～ゴミ箱編～

福岡雙葉高等学校ほか「男女共学」（2年・木村天音、2年・梅崎 萌、1年・吉田遥希、2年・大浦啓人）

以下の3つの課題テーマの中から1つ選び、番号を○で囲んでください。※テーマの趣旨等、詳細はなるコンHPで確認してください。テーマに沿っていない作品は、審査対象外となります。		
1. 楽しく分かりやすい学校教育	2. 介護に役立つアイデア・サービス	③. 地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし
アイデア名 （30字以内）	観光客の満足度UP 福岡市のお・も・て・な・し～ゴミ箱編～	
発案のきっかけ （100字以内）	私たちが住んでいる福岡県は2019年度までに旅行者満足度を85%に引き上げることが目標にしています。しかし、昨年度は75.8%でした。現実と理想のずれを修復し目標を達成するためにどうすればいいかを学校の授業で話し合ったのがきっかけです。	
アイデアの特長 （100字以内）	ゴミ箱はたくさんありますが、それを野外で使用するには問題点がたくさんあります。その問題点をどう解決し、そして埋もれている地域資源を活用するかを高校生ならではの観点から考えています。	
以下に、作品について「具体的に」「分かり易く」述べてください（形式自由）。図やグラフ、写真などを貼付する場合は、剥がれないようにしっかりと貼り付けてください。		
「問題点の解決法」 ① テロ対策…KDDIが開発したIoTゴミ箱の中の仕組みを使えばどんなものが入れたかを判別することができます。 ② 衛生面…すでに商品化されているゴミ箱のなかにもスマートゴミ箱というものがあります。中につけられた機械によってどれぐらいのゴミがはいっているかをその場にいくなくてもわかるためゴミがあふれることがありません。そして生ゴミが入れられることがあります。生ゴミに限らず悪臭を解決するために日本の平岡産業株式会社が開発した特許技術を利用して製造された（消臭メッシュフィルター）を利用します。 ③ 景観を崩す…その地域に適した色合い、模様等でなじみやすくします。 ④ 家庭ごみの投下…ごみを入れる口の形を必要最低限の大きさにし、ゴミ袋を交換するための入り口は別で作り、鍵をかけ普段は使えないようにします。 ⑤ コスト…コストには(1)ゴミ箱を設置する費用(2)ゴミ箱のなかのごみを毎回回収する費用(3)ゴミ箱を回収する費用(4)ゴミ箱を回収する費用があります。 (1)(2)(3)のコストに関してはゴミ箱を作ることでの経済的活発化、ポイ捨てされたゴミを回収するためのコスト削減などから対応できます。このなかで一番コストがかかる(3)のコストについて私たちが考えた解決方法は後ほど書きます。 ⑥ 需要…コカ・コーラシステムと東京大学学生サークル、環境三郎四郎及びアートファクトリー玄、株式会社の三者の調査によって一般ゴミを捨てるゴミ箱の需要は明確です（http://www.sanshiro.ne.jp/activity/07/h04/phase2.pdf） 「(3)のコストの解決方法」 私たちは「ゴミと引き換えに福岡の隠れた魅力と出会いを提供するゴミ箱プロデュース」→広告付きゴミ箱を提案します。毎月一度ゴミ箱を置いている場所近くのお店から広告を掲載したいというお店を抽選で決めお金を払ってもらうことで広告を掲載します。そしてその期間の間は広告を掲載したお店が責任をもってゴミ箱を管理します。その時のお店の労力も先ほど紹介したIoTゴミ箱を使うことで必要最低限の労力でゴミ箱を管理できます。そして、でたゴミはお店が目の前になければ近くのゴミ捨て場の管理人と話し合い捨てさせてもらうことで重いゴミを何十メートルも持ち運ぶ必要がなくて済みます。この広告付きのゴミ箱では、広告を掲載するときのお金を目的とするのではなく、その期間のゴミ箱の管理をしてもらうことにあります。県で管理しなくてよいゴミを回収するコストがかからなくなり、そして安い広告料にすることでどんなお店にも掲載できるチャンスがあります。そしてお店だけでなく、一部のゴミ箱は自治体が管理することで地域住民のために利用できる地域のイベントや個人の宣伝にも利用できます。 「埋もれた地域資源の活用」 私たちが考える埋もれた地域資源とは【人と特定の人が知らない情報】この二つです。 (一つ目)福岡県は毎年人口が増えている地域です。しかし人口が増えることと反比例にコミュニティの規模が縮小している気がします。治安が悪くなるのは必然として、同じマンションに住んでいる人や隣に住んでいる人と交流がないことが一般的になってきました。他にも新しく引っ越してきた住民と交流の機会がなく、その地域の受け継がれてきた伝統を伝える機会がコミュニティの縮小で減ってきています。この問題をゴミ箱を使うことで解決します。先ほど述べた景観を崩すという問題点の解決方法としてその地域に適した色合い、模様等でなじみやすくします。とはいいますが具体的にはゴミ箱の形や色を選択肢として用意することで地域の人たちに選んでもらいます。一から考えさせるのではなく複数の選択肢から選ぶことで、考えがまとまらないことや技術的に不可能なこととして何度も集まらないといけないという労力を防ぎつつも地域とのつながりを保ち、ゴミ箱という共通の話題から交流が生まれます。 (二つ目)今の時代は簡単にインターネットに情報を載せられる時代です。ですがインターネットは受動的なものではなく主観的な道具だとも思っています。自分から情報を得ることとしては便利ですが、知らないものを多くの情報の中から得ようとするのは不可能に近いです。だから、じぶんの住んでいる場所の近くでも知らずに損をしている情報がたくさんあります。そこで受動的な情報を届けるものとしてゴミ箱が活用すると思います。ゴミ箱にのこる情報は自分が選ぼうとしても自分の好みに合わせて勝手にコンピューターが情報をあたえてくれるわけでもありません。だから、新たな発見を提供できるものとしても利用できると思っています。 「最後に」 私たちが考えるときに基準としたものはアイデアのインパクトよりも現実味を帯びているか、そして持続性があるかを重視しました。だから、すでに商品化されているものや開発された技術を組み合わせたものに自分たちのアイデアをつけ足したのになりました。取り組み時期が遅くなったこともあり一度選考までには具体的なコストの計算や3Dプリンタを使ってのデザインができなかったのでもそこで最終選考までに取り組み実現性を高めていきたいと思います。ですが、今回のコンテストによって授業で習ったデザイン思考や簿記の勉強などを使う機会がもらえうれしく思っています。季節の変わり目で体調に気を付けなければいけない時期ですのでお体にお気をつけて採点ががんばってください。今回はこのような機会をつくってくださりありがとうございます。		

(応募用紙より)



(発表資料より)